

# 卒業研究成績評価のルーブリック(1)

## 1 研究基礎力の修得 (指導教員が評価)

到達目標	D(0点~4点)	C(6点)	B(8点)	A(10点)
1 自主的に学習する能力	自主的に課題に取り組んだ実績がほとんどない。	各ゼミで与えられた研究基礎力を修得する課題には十分取り組んだ。	ゼミで与えられた課題の他に以下のような活動を行った。 ・コンペなどにチャレンジした。 ・演習授業等のピアサポートに参加した。 ・研究に関連する学外のセミナー等に参加した。 ・その他、指導教員が評価する活動	ゼミで与えられた課題の他に以下のような活動を行った。 ・コンペなどにチャレンジし、受賞等の成果を上げた。 ・その他、指導教員が評価する活動に対して、成果を上げた。(プログラミング言語を修得し、独自のプログラムを作成。指導教員が行う実験への自主的な参加。研究に関連するソフトウェアの利用法の修得など。)

## 2 研究課題への取組 (指導教員が評価)

到達目標	D(0点~4点)	C(6点)	B(8点)	A(10点)
2 継続的に学習する能力	ゼミの欠席が多く、研究課題への取組も不十分。	ゼミには出席したが、研究課題への取組が不十分。	ゼミにはほぼ出席し、研究課題にまじめに取り組んだ。	ゼミにはほぼ出席し、研究課題に自主的・積極的に取り組んだ。

## 3 中間発表1 (分野別教員が評価)

到達目標	D(3点)	C(5点)	B(7点)	A(10点)
3 自主性・継続性・プレゼン能力	発表が今一つで、前期に取り組んだ内容が明確ではない。	発表はわかりやすいが、前期に取り組んだ研究内容が不十分。	発表は今一つだが、前期に十分に研究に取り組んだことがわかる。	発表がわかりやすく、前期に十分に研究に取り組んだことがわかる。

## 4 中間発表2 (分野別教員が評価)

到達目標	D(3点)	C(5点)	B(7点)	A(10点)
4 研究理解・プレゼン能力	発表が今一つで、後期前半に取り組んだ研究内容が明確ではない。	発表はわかりやすいが、研究への取組(理解)が不十分。	発表は今一つだが、研究に十分に取り組んでいることがわかる。	発表がわかりやすく、研究内容をよく理解していることがわかる。

## 卒業研究成績評価のルーブリック(2)

5 課題設定能力 (指導教員が評価)		D(4点)	C(6点)	B(8点)	A(10点)
到達目標					
5	課題設定能力(論文)	指導教員の言われるがままの背景と目的になっている。	論文・レジュメの背景と目的はしっかり書いているが、理解が十分ではない。	研究の背景と目的を理解している。	研究の背景と目的を十分理解している。
5	課題設定能力(設計)	コンセプトが不明確	コンセプトが普通	コンセプトが独創的	コンセプトが独創的で、時代背景や周辺環境等への配慮がなされている。
5	課題設定能力(制作)	コンセプトが不明確	コンセプトが普通	コンセプトが独創的	コンセプトが独創的で、時代背景や社会のニーズに配慮している。

6 課題解決能力 (指導教員が評価)		D(8点)	C(12点)	B(16点)	A(20点)
到達目標					
6	課題解決能力(論文)	研究内容の理解が不十分で、実験結果、解析結果等の考察が少ない。	論文はまとめられているが、校正が不十分。	論文内容が明確で、しっかりまとめられている。	論文内容が明確で、新しい知見がわかりやすくまとめられている。
6	課題設定能力(設計)	図面の書き込み、模型の仕上がり不十分	スタディは十分なされているが、図面・模型の完成度が今一つ。	スタディが十分なされており、図面・模型の完成度も高いが、アイデアが普通。	十分なスタディがなされ、図面・模型の完成度が高く、アイデア・独創性に優れている。
6	課題設定能力(制作)	作品の仕上がり不十分	スタディは十分なされているが、作品の完成度が今一つ。	スタディが十分なされており、作品の完成度も高いが、アイデアが普通。	十分なスタディがなされ、作品の完成度が高く、アイデア・独創性に優れている。

7 完成度 (指導教員が評価)		D(3点)	C(5点)	B(7点)	A(10点)
到達目標					
7	完成度(論文)	内容が薄く、考察が少ない。	内容はあるが、あまり丁寧にまとめられているとは言えない。	丁寧にまとめられているが校正が不十分	丁寧にまとめられ、校正も十分なされている。
7	完成度(設計)	図面・模型が未完成	図面の書き込みが少ない。模型の精度が悪い。	図面・模型の完成度が普通	図面・模型の完成度が高い
7	完成度(制作)	作品が未完成	作品が粗雑	作品の完成度が普通	作品の完成度が高い

※完成度が著しく低い場合は0点として再提出。

8 研究発表 (全教員が評価)		D(5点)	C(10点)	B(15点)	A(20点)
到達目標					
8	プレゼン能力(論文)	発表内容から、研究への取組が不十分だと見受けられる。	発表はわかりやすいが、研究に対する理解が不十分のように見受けられる。	発表は今一つだが、研究内容を十分理解していることがわかる。	発表がわかりやすく、研究内容を十分理解していることがわかる。
8	プレゼン能力(設計)	時間のかけかたが不十分だとわかる。	プレゼンはうまいが、図面・模型の完成度がいまひとつ。	プレゼンは今一つだが、よく努力していることがわかる。	図面・模型・プレゼンが素晴らしい。
8	プレゼン能力(制作)	時間のかけかたが不十分だとわかる。	プレゼンはうまいが、作品の完成度がいまひとつ。	プレゼンは今一つだが、よく努力していることがわかる。	作品・プレゼンが素晴らしい。